

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 4年 6月 24日
契約業者名	阪神高速技研(株)
契約業者の住所	大阪府大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル23階
業務の名称	2021年度設計基準改定等に関する資料作成業務
業務場所	
業務種別	(その他)
業務概要	打合せ・・・・・・・・・・1式 付属構造物標準図集の改訂資料作成・・・・・・・・・・1式 舗装設計基準の改定資料作成・・・・・・・・・・1式 PC桁埋設ジョイント要領の改訂資料作成・・・・・・・・・・1式 業務関係における共通仕様書改定資料作成・・・・・・・・・・1式 既設鋼床版疲労対策マニュアル改訂・・・・・・・・・・1式 BIM/CIM導入・推進に向けての関係基準資料作成・・・・・・・・・・1式 文書管理の効率化に向けた技術基準等整理・・・・・・・・・・1式 通知文書の体系化整理・・・・・・・・・・1式 技報編集補助・・・・・・・・・・1式 防せい処理ボルトに関する設計基準改訂資料作成・・・・・・・・・・1式
業務期間(自)	令和 3年 8月 18日
業務期間(至)	令和 4年 6月 27日
契約金額	41,140,000 円
変更金額	1,881,000 円 減
変更後の契約金額	39,259,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

## 変更契約理由書

### 2021年度設計基準改定等に関する資料作成業務 第1回変更

#### 4. 業務内容【変更】

##### 4-1 付属構造物標準図集の改訂資料作成【変更】

付属構造物標準図集（2020年4月）について、本業務で今回改訂項目を精査した結果、当初想定していた項目や数量に変更が生じたため、下記の通り変更する。

	(元設計)		(変更)
門型柱における構造変更方針検討	1式	→	0
門型柱の構造変更にかかる課題の抽出	0	→	1式
遮音壁標準図修正	4枚	→	0
中央分離帯開口部防護柵標準図修正	2枚	→	4枚
トンネル機械設備標準図修正	6枚	→	1枚
標識構造物図面修正等	0	→	1.5枚
美装柱を有する車高制限装置における応力度照査	0	→	2ケース
電気設備関係標準図修正	0	→	11枚
付属物各種落下防止ワイヤー計算書作成	0	→	1式
意見照会結果の整理及び対応	1式	→	0
意見照会に資する資料の作成	0	→	1式

##### 4-3 PC桁埋設ジョイント要領の改訂資料作成【変更】

「PC桁埋設ジョイント設計施工要領（案）」について、委員会審議のために資料作成の必要が生じたため追加する。

	(元設計)		(変更)
説明用資料（ppt）作成	10枚	→	26枚

#### 4-4 業務関係における共通仕様書改定資料作成【変更】

業務関係共通仕様書について、本業務で今回改定項目を精査した結果、当初想定していた内容から変更が生じたため、下記の通り変更する。また、意見照会結果を受け、新たに必要となった改定資料作成、整理を追加する。

	(元設計)		(変更)
新旧対照表の作成	40枚	→	20枚
改定原稿の作成	40枚	→	20枚
意見照会結果の整理	0	→	1式

#### 4-5 既設鋼床版疲労対策マニュアル改訂【変更】

既設鋼床版疲労対策マニュアルについて、本業務で今回改定項目を精査した結果、当初想定していた内容から変更が生じたため、下記の通り変更する。また関係者意見照会の結果、図面等の作成前に別途検討すべき事項が生じたことから、標準工法図作成や変更説明資料の作成については本業務から削除する。

	(元設計)		(変更)
意見照会結果の整理及び対応	1式	→	0
関係者意見照会結果の整理及び対応	0	→	1式
標準工法図の作成	5枚	→	0
変更説明資料の作成	20枚	→	0

#### 4-6 BIM/CIM導入・推進に向けての関係基準資料作成【変更】

当初は国土交通省の要領改定等を考慮し、当社のCIM事業における成果品の手引き（案）（第1編～第3編）の改定を想定していたが、他機関の動向等を勘案しても、改定の必要性がなかったことから、数量を変更する。ただし、当社に即したCIM実施要領（案）の作成と制定に向けた説明資料の作成および意見照会結果の整理を行うこととする。

	(元設計)		(変更)
新旧対照表の修正	200枚	→	0
改定案の修正	200枚	→	0
実施要領案の作成	0	→	18枚
説明用資料(ppt)作成	0	→	8枚
意見照会結果の整理	0	→	1式

#### 4-7 文書管理の効率化に向けた技術基準等整理【変更】

電子化対象書籍について当初、想定された数量よりも少なかったため、数量を変更する。

	(元設計)		(変更)
資料の選定および整理	15段	→	9段

#### 4-9 技報編集補助【変更】

技報第30号への掲載論文を募集し、編集委員会にて審議した結果、19件を掲載することとなったため、数量を変更する。また、技報第30号の販売促進を目的に、技術研究発表会の開催に合わせてリーフレットの配布およびポスターの掲示を行ったことから、それぞれの項目を以下のとおり追加する。

	(元設計)		(変更)
英文要旨校正確認	20件	→	19件
査読修正対応の補助及び図表の修正作業	20件	→	19件
リーフレット印刷	150部	→	280部
CD-Rコピー	150枚	→	130枚
ポスター	0	→	3枚
アブストラクト英文チェック	20件	→	19件

#### 4-10 防せい処理ボルトに関する設計基準改訂資料作成【追加】

設計基準第2部第2編6.3塗装設計において、防せい処理についての明確な記載がない状況である。過年度業務での改定経緯の把握や他機関の資料収集等を行った上で、設計基準における塗装設計としての記載内容の妥当性を確認し、必要に応じて修正作業等を行うことを本業務に追加する。

	(元設計)		(変更)
改訂にかかる資料収集および項目の整理	0	→	1式
現行基準に対する対応案の作成	0	→	1式
打合せ中間打合せ	0	→	2回

以上